

平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	地域子育て支援センター事業費補助事業			会計	款	項	目	大	小
				01	03	02	01	05	04
政策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	子ども家庭課				
施策	4-1	安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり		主管課長	石井 由美子				

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	0歳～就学前までの幼児とその保護者	意図	親子で自由に遊べ、多くの親子と出会い、育児情報の交換や相談ができる場として有効に活用してもらう。
事業内容	安心して子どもを産み育てられるよう、子育てに関する相談や情報の提供、子育てサークルの育成・支援、育児講座の実施など様々な子育て支援事業を実施する。			
事業開始から現在までの状況変化	都市化の進展により、身近に育児相談ができる相手を探すのが難しくなっている状況の下、専門の指導員が相談相手となり、子育ての悩み解決の手助けをしたり、親子交流の場を提供するなど重要な子育て支援施策のひとつとなっている。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
指標	フロア利用者	28,661	30,690	35,614	人	↑↑↑	
	事業参加者	24,382	21,708	17,419	人	↑↑↑	
指標で表すことができない定性的な成果					目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）		
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		83,210,000	84,907,000	75,709,266			
事業費（b）（円）		76,032,000	77,920,000	68,800,000			
うち一般財源		34,852,000	35,250,000	17,063,000			
職員給与費(c)(円)		7,178,000	6,987,000	6,909,266			
人役・職員(人)		1.00	1.00	1.00			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト（円）（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	拡 充 （事業を拡大して継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H26)の改善計画	地域のニーズにあった事業活動を拡充	取り組みの課題	多くの子育てしている保護者に利用してもらえるようサービス提供の質を高める。地域住民との交流を図る。
今年度(H26)に実施した取り組み	地域に出向き、保護者の意向を踏まえた支援活動を実施	今後の改善計画	民間（私立保育所）の地域子育て支援センターへの財政的支援を行い、さらにサービス向上に向けた事業の情報提供に努める。